

宮本常一旅学講座（全3回）を開催します

旅は新しい自分を見つけるきっかけであり、多くの発見を生む営みでした。また土地の人たちは、旅人との交流によって新しい文化を育んできました。とくに周防大島の人たちは昔から旅を愛し、新しい世界を作ってきました。そんな周防大島生まれの民俗学者 宮本常一は、旅の歴史を学び、そして日本中を歩いた旅人でした。宮本の生誕地・周防大島で旅の過去・現在・未来を考えてみませんか。

第1回講座 「旅人たちと大島」

旅人たちが書き残した日記などの史料から、周防大島を中心に瀬戸内の旅の歴史を語ります。

■日時 11月30日(土) 午後2時～4時

■講師 金谷匡人氏（山口県文書館副館長）

■会場 東和総合センター

（周防大島町平野 269-44 / 宮本常一記念館となり）

■定員 50名（各回申し込み、先着順）

※各回ともに入場無料

■申し込み・問い合わせ

宮本常一記念館

☎0820（78）2514

第2回講座 「瀬戸内に潜む有形無形の魅力的な文化財あまた」

瀬戸内の全ての島々を旅した講師が旅先で出会った心躍る文化財を紹介します。

■日時 令和2年1月25日(土) 午後2時～4時

■講師 斎藤 潤氏（紀行家）

第3回講座 「インバウンド・欧米人の旅」 トークセッション「欧米人の旅、宮本常一の旅」

『ミシュラングリーンガイド』の制作に携わった講師が外国人の旅の楽しみ方、新たな観光の可能性を語ります。

■日時 令和2年2月22日(土) 午後2時～4時

■講師 森田哲史氏（元ミシュラン社長室長）



▲周防大島出身の民俗学者 宮本常一【1907 - 1981】
全国を旅して暮らしの文化を記録し、数多くの著作を残した昭和を代表する旅人

認知症講演会

演題 「認知症の新しい施策と診断・治療について」

認知症と聞いたことはあっても、いつどのように受診する？どんな治療があるの？そんな不安を抱える方や認知症についてもっと知りたいと思っている方にオススメしたいお話です。認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるためのポイントをお伝えします。

◆日時 12月1日(日) 午後1時30分～3時

◆場所 山口県大島防災センター 多目的ホール

◆講師 宮地 隆史先生（国立病院機構 柳井医療センター 副院長
（脳神経内科） / 認知症疾患医療センター センター長）

◆問い合わせ 介護保険課 地域包括支援センター

☎0820（73）5506

